

課 長	係 長	検 算	設 計

事業年度	平成 30 年度
事業種別	
工事番号	資公路 - 1

工事名 平成 30 年度 下水道工事に伴う舗装復旧工事

可児市 水道部 下水道課

件名	平成 30 年度 下水道工事に伴う舗装復旧工事		
施工場所	可児市 全域		
金額	円	内消費税相当額	円
理 由			
本工事は下水道工事に伴い舗装の本復旧を行うものである。			
概 要			
<p>舗装工 A=2595 m²</p> <p>区画線工 L=589m</p>			

特記仕様書

1. 一般事項

- (1) 受注者は、工事請負契約書、可児市建設工事共通仕様書及び特記仕様書に基づき施工するものとする。なお、特記仕様書は共通仕様書に優先する。
- (2) 受注者は、本工事が「可児市工物品質証明実施要領」の対象となる場合、要領に基づき品質の証明を実施しなければならない。
- (3) 受注者は、受注時、変更時、完成時の各時点において工事請負代金額が500万円以上の工事について、工事実績情報システム（コリンズ）に基づき、受注・変更・完成・訂正時に工事実績情報として「登録のための確認のお願い」を提出し監督員の確認を受けた後に、受注時は契約後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、登録内容の変更時は変更があった日から、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、完了時は完成後、土曜日、日曜日、祝日等を除き10日以内に、訂正時は適宜登録機関に登録申請をしなければならない。変更登録時は、工期、技術者に変更が生じた場合に行うものとし、工事請負代金のみの変更の場合は、原則として登録を必要としない。ただし、工事請負代金500万円未満に変更する場合には変更時登録を行うものとする。なお、変更時と完成時の間が10日間に満たない場合は、変更時の提示を省略できる。
- (4) 提出・提示書類は別添「可児市建設工事における取扱い書類一覧表」に基づき実施するものとする。また、工事打合簿（指示、協議、承諾は除く）、材料確認簿、夜間・休日作業届けの書類を提出する場合は、別添様式に基づき、電子メールにて提出するものとし、書面には署名または押印する必要はないものとする。これらに定めのない事項については、監督員と協議する。
- (5) 本工事において以下に示す建設機械を使用する場合は、「特定特殊自動車排出ガスの規制等に関する法律（平成17年法律第51条）」に基づく技術基準に適合する機械、または、「排出ガス対策型建設機械指定要領（平成3年10月8日付建設省経機発第249号、最終改定平成22年3月18日付け国総施第291号）」、「排出ガス対策型建設機械の普及促進に関する規定（平成18年3月17日付け国土交通省告示第348号）」もしくは「第3次排出ガス対策型建設機械指定要領（平成18年3月17日付け国総施第215号）」に基づき指定された排出ガス対策型建設機械（以下「排出ガス対策型建設機械等」という。）を使用しなければならない。
排出ガス対策型建設機械等を使用できないことを監督員が認めた場合は、平成7年度建設技術評価制度公募課題「建設機械の排出ガス浄化装置の開発」、またはこれと同等の開発目標で実施された民間開発技術の技術審査・証明事業もしくは、建設技術審査証明事業により評価された排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用することができるが、これにより難しい場合は、監督員と協議するものとする。
排出ガス対策型建設機械あるいは排出ガス浄化装置を装着した建設機械を使用する場合、現場代理人は施工現場において使用する建設機械の写真撮影を行い、監督員に提出するものとする。

機 種	備 考
<p>一般工事用建設機械</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バックホウ ・トラクタシャベル（車輪式） ・ブルドーザ ・発動発電機（可搬式） ・空気圧縮機（可搬式） ・油圧ユニット （以下に示す基礎工事用機械のうちベースマシンとは別に、独立したディーゼルエンジン駆動の油圧ユニットを搭載しているもの： 油圧ハンマ、パイプロハンマ、油圧式鋼管圧入・引抜機、油圧式杭圧入引抜機、アースオーガ、オールケーシング掘削機、リバーサーキュレーションドリル、アースドリル、地下連続壁施工機、全回転型オールケーシング掘削機） ・ローラ類 （ロードローラ、タイヤローラ、振動ローラ） ・ホイールクレーン 	<p>ディーゼルエンジン（エンジン出力7.5kw以上260kw以下）を搭載した建設機械に限る。</p>
<ul style="list-style-type: none"> ・オフロード法の基準適合表示が付されているもの又は特定特殊自動車確認証の交付を受けているもの ・排出ガス対策型建設機械として指定を受けたもの 	

2. 産業廃棄物の適正処理について

- (1) 受注者は、産業廃棄物が搬出される工事にあたっては、監督員の指示に従い、産業廃棄物関連書類の提出及び確認並びに処理施設の現地確認並びに建設廃棄物処理状況の管理を行い、産業廃棄物が最終処分に至るまで適正に処理されていることを確認しなければならない。
- (2) 建設発生土については、工事間流用とし、流用先は監督員が指示する。都合により工事間流用ができなくなった場合は、別途協議する。ただし、建設発生土が100m³未満の場合はこの限りではない。また受注者の都合により処分場を変更する時は監督員に報告するものとする。

3. 使用材料

- (1) コンクリート二次製品について
本工事に使用するコンクリート二次製品については、ささゆりクリーンパーク溶融スラグ混入資材を使用するものとし、施工前に溶出試験結果等の品質を証明する書類を提出し、監督員の許可を得ること。
- (2) 生コンクリートについて
本工事に使用する生コンクリート（均しコンクリートを除く）については、水セメント比60%以下とし、品質を証明する書類を提出して、事前に監督員の許可を得ること。
- (3) 無収縮モルタルについて
無収縮モルタルについては空袋管理を行うこと。

4. 工事施工について（一般）

- (1) 契約書18条第1項第1号から5号に係る設計図書の照査を行い、監督員の確認を受けて施工を行うこと。
- (2) 受注者は、工事着手に先立ち、現場付近の地元住民等に対する周知、説明、説得等を行い、トラブルの生じないよう努めること。
- (3) 工事による既設構造物の破損については、未然に防止するよう予め十分調査をし、また、支障を及ぼさないよう相当の防護工を施工しなければならない。なお、誤って損傷を与えた場合は、受注者の責任において復旧しなければならない。調査に際しては、記録保存の必要を認めた場合は写真撮影、測量等を行わなければならない。
- (4) 工事着手前に、可児市基準点（世界測地系）を用い、境界（座標）を確認すること。また、特に指示しない限り、構造物を官民境界とするため、官民境界と構造物の位置を示した図面等にて施工した構造物が民地を侵していないことを報告すること。
- (5) 施工区間と現道との取付については、交通の支障とならないよう充分留意すること。
- (6) 必要に応じ交通誘導警備員を配置し、安全を期さなければならない。また、夜間の安全確保についても十分な対策を施すこと。

5. 工事施工について（下水道）

- (1) 掘削延長は、原則として、当日中に管布設及び埋戻しが完了する範囲とする。構造物基礎コンクリート打設により当日中に埋戻しができない場合には、適当な表示を行うなどして通行人などの危険防止に努めなければならない。
- (2) アスファルト舗装等の取壊しは、アスファルトカッター等を用い、切口が粗雑にならないようにしなければならない。
- (3) 過掘りになった部分については、良質土で埋戻しを行い、60～100kg級タンパ又は同等以上の締固め機械で十分締固め、管等の沈下がないようにしなければならない。
- (4) 床付面に予期しない不良土質が現れた場合には、監督員に報告しその指示に従わなければならない。
- (5) 碎石埋戻しは、管両側同時かつ均等に埋戻し入念に締固めを行い、管の沈下及び移動が生じないように施工しなければならない。
- (6) 埋戻しは、一層の仕上り厚さを20cm以下とし、各層ごとにタンパ（60～100kg）又は同等以上の締固め機械で締固めなければならない。
- (7) 路床部の埋戻し材は、現場発生土の有効利用を原則とするが、発生土の使用にあたってはCBR等により、監督員と協議を行い、決める。
- (8) 仮復旧は毎日、管布設及び埋戻しが完了した範囲を行うものとする。
- (9) 交通量が少なく路盤での開放が可能な箇所は、監督員と協議をし、一週間以内に仮舗装を行うこと。また、本復旧までに不陸や破損が発生したときは、速やかに補修すること。
- (10) 一週間に一度仮復旧した箇所を監督員が検査を行い、車両走行に対して危険性があると判断されたときは、速やかに仮舗装をめぐり取り、再施工とすること。
 - (11) マンホール間（1スパン）の最初の配管は起点になる部分であるため、接合する管の芯出し、位置決めは特に正確に行うものとする。
 - (12) 管は原則として順次上流側に向けて接合しなければならない。
 - (13) 管の接合に当たっては、特に水密性が得られるように入念に施工しなければならない。
 - (14) マンホール蓋のすりつけは、監督員と十分に検討し、雨水の流入がないように設置すること。
 - (15) インパート表面及び曲線部は、汚水が円滑に流れるように連絡管の管径及び管底に合わせて滑らかに仕上げなければならない。
 - (16) マンホール内のコンクリート打設、インパート部の施工及び管接合部の施工等に当たっては、特に水密性が得られるように入念に施工しなければならない。
 - (17) マンホールの天端高について、将来舗装の本復旧を考慮した場合、明らかに天端高を変更した方が良いと考えられるときは、監督員に必ず報告を行い、書面をもって協議すること。
 - (18) 工事終了後、管内を洗管し、管内がきれいな状態で検査を受けること。供用開始前に管内の点検及び清掃を行い、補修が必要な場合は、速やかに対応すること。
 - (19) 人孔の中心座標データ（人孔No・X座標・Y座標・Z座標）を世界測地系（日本測地系2000 7系）で取

得し、「xls・txt・csv ファイル」等にて作成し提出すること。

- (20) 土留工の形状及び設置は、別途図書（標準図）を原則とするが開削部付近の環境、交通、地下埋設物等の条件によっては監督員の承認の上、変更することができる。
- (21) 土留工の構造については、土質条件、荷重条件に基づく強度計算、施工方法等を検討の上、計算書、構造図を提出し、監督員の承認を得なければならない。
- (22) 建て込み簡易土留工の採用に当たっては、十分に検討を行い、監督員に検討書及び承認願いを提出し承認を得なければならない。

6. 工事保険について

本工事において、発注者、受注者及び全下請人を被保険者として、工事着手から工事目的物の引渡しまでの期間について、賠償責任保険（保険対象：第三者に与えた損害）及び工事保険（保険対象：工事目的物、工事材料及び仮設物等）に加入するものとする。

7. ワンデーレスポンスの取組について

- (1) この工事は、ワンデーレスポンス実施対象工事です。
「ワンデーレスポンス」とは受注者からの質問、協議、報告、承諾願、立会願等への回答は、基本的に「その日のうち」に回答するよう対応することです。ただし、即日回答が困難な場合は、いつまでに回答が必要なのかを受注者と協議のうえ、回答期限を設けるなど、何らかの回答を「その日のうち」にすることとする。
- (2) 実施にあたっては、可児市工事監督におけるワンデーレスポンス実施要領に基づき実施する。
- (3) 受注者は工事施工中において、問題が発生した場合や計画工程と実施行程を比較照査し、差異が生じた場合は速やかに監督員へ報告すること。
- (4) 受注者は、施工計画書に基づいて適正な計画工程を作成し、工事の先々を予見しながら、施工するものとする。

8. 電子納品について

「岐阜県電子納品要領」等に基づき、電子納品を行うこと。なお、電子納品の内容については、監督員と事前に協議し、決定すること。

9. 暴力団等による不当介入における通報義務について

- (1) 受注者は、契約の履行に当たって、暴力団又は暴力団員等から、事実関係及び社会通念等に照らして合理的な理由が認められない不当若しくは違法な要求又は契約の適正な履行を妨げる妨害を受けたときは、警察へ通報するとともに、可児市が行う契約からの暴力団排除に関する措置要綱（平成22年可児市訓令甲第47号）に定める様式第9号により可児市に報告しなければならない。なお、通報・報告がない場合は、可児市建設工事請負契約に係る指名停止措置要領に基づき、指名停止等の措置を行うことがある。
- (2) 受注者は、暴力団又は暴力団員等による不当介入を受けたことにより、履行期間内に工事等を完了することができないときは、発注者に履行期間の延長変更を請求することができる。

10. 現場代理人の兼務について

現場代理人は、工事請負契約約款第10条第2項の規定により、契約工期内の現場常駐が義務付けられているが、契約締結後、現場事務所の設置、資機材の搬入又は仮設工事等が開始されるまでの期間や、工事の全部の施工を一時中止している期間については、監督員との連絡体制を確保した上で、常駐義務を緩和するものとする。

また、以下の条件を全て満たす場合に、他工事の現場代理人又は専任でない主任技術者を兼務することができる。

1. 他工事は、可児市発注の建設工事で、工事現場が市内であること。
2. 他工事においても、本工事と同様に現場代理人の兼務を認めていること。
3. 兼務を行う工事の総数が、本工事を含めて3件までであること。
4. 兼務を行う工事の請負代金額の合計が2,500万円未満であること。
5. 発注者又は監督員が求めた場合には、工事現場に速やかに向かう等の対応ができること。

なお、工事現場における運営、取締り及び権限の行使に支障がある場合、及び、発注者との連絡体制が確保されていないと監督員が認めた場合は、兼務を取り消すものとする。

現場代理人が兼務となった場合は、本工事の監督員及び他工事の監督員の双方に、現場代理人兼務届を提出しなければならない。

11. 主任技術者又は監理技術者の専任を要しない期間について

請負契約の締結後、現場施工に着手するまでの期間（現場事務所の設置、資機材搬入、仮設工事等が開始されるまでの期間）については主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、現場施工に着手する日については、請負契約締結後、監督職員と打ち合わせにおいて定める。

また、工事完成後、検査が終了し（発注者の都合により検査が遅延した場合は除く。）事務手続き、後片付け等のみが残っている期間については、主任技術者または監理技術者の工事現場への専任を要しない。なお、検査が終了した日は発注者が工事の完成を確認した旨、受注者に通知した日とする。

特記仕様書
(条件明示)

工事名 平成30年度 下水道工事に伴う舗装復旧工事

下記項目、事項のうちレ印該当欄は、工事施工にあたって制約等をうけることになるので明示する。

なお、明示事項に変更が生じた場合及び明示されていない制約等が発生したときは、市と協議し適切な処置を講ずるものとする。

施工条件

明示項目	明示事項	制約条件等
工 程	<input type="checkbox"/> 1. 関連する別途発注工事あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 他機関協議による工程条件あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 期間 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 他機関との協議状況	<input type="checkbox"/> A. 協議済機関及び内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議機関及び内容 ()
	<input type="checkbox"/> 4. 占用許可状況 ()	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 5. 建築確認	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input type="checkbox"/> B. 申請中
	<input checked="" type="checkbox"/> 6. 河川区域、保全区域内作業あり	<input type="checkbox"/> A. 許可済 <input checked="" type="checkbox"/> B. 申請中
	<input type="checkbox"/> 7. 文化財協議（教育文化財課）	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
用 地	<input type="checkbox"/> 1. 用地補償物件撤去まで着工制限あり	<input type="checkbox"/> A. 区間（NC ~ NO.） <input type="checkbox"/> B. 着工見込時期 () <input type="checkbox"/> C. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 工事用地の未買取	<input type="checkbox"/> A. 場所 () <input type="checkbox"/> B. 処理の見込み時期 () <input type="checkbox"/> C. 未買取地への立ち入り可否 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 仮設ヤードの有無	<input type="checkbox"/> A. 官有地 <input type="checkbox"/> B. 民有地 <input type="checkbox"/> C. その他 () <input type="checkbox"/> D. 別途協議
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
公 害 対 策	<input type="checkbox"/> 1. 施工方法の制限あり	<input type="checkbox"/> A. 騒音 () <input type="checkbox"/> B. 振動 () <input type="checkbox"/> C. 水質 () <input type="checkbox"/> D. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 事業損失防止に関する調査あり	<input type="checkbox"/> A. 調査の項目 ()
	<input type="checkbox"/> 3. 環境影響調査あり	<input type="checkbox"/> A. 生物・植物調査あり <input type="checkbox"/> B. フロン回収あり <input type="checkbox"/> C. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. アスベスト含有材あり <input type="checkbox"/> B. フロン回収あり <input type="checkbox"/> C. その他 ()
安 全 対 策	<input checked="" type="checkbox"/> 1. 交通規制あり	<input checked="" type="checkbox"/> A. 全面通行止め <input checked="" type="checkbox"/> B. 片側通行止め <input type="checkbox"/> C. 時間制限あり ()
	<input type="checkbox"/> 2. 通学路あり	<input type="checkbox"/> A. 迂回路あり <input type="checkbox"/> B. 仮設歩道必要
	<input checked="" type="checkbox"/> 2. 交通整理員	<input checked="" type="checkbox"/> A. 区間（施工箇所2～10） 配置人員 2 人/日 <input checked="" type="checkbox"/> B. 区間（施工箇所1） 配置人員 3 人/日 <input type="checkbox"/> C. 区間（NC ~） 配置人員 人/日 <input checked="" type="checkbox"/> D. 交替要員あり
	<input type="checkbox"/> 3. 鉄道等の近接作業制限あり	<input type="checkbox"/> A. 工法制限あり () <input type="checkbox"/> B. 作業時間制限あり ()
工 事 用 道 路	<input type="checkbox"/> 4. バス路線（運行者との協議）	<input type="checkbox"/> A. 協議済内容 () <input type="checkbox"/> B. 未協議内容 ()
	<input type="checkbox"/> 5. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 1. 一般道路（搬入路）の使用制限	<input type="checkbox"/> A. 搬入経路指定あり <input type="checkbox"/> B. 時間帯制限あり
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設道路の設置条件あり	<input type="checkbox"/> A. 一般交通供用あり <input type="checkbox"/> B. 安全施設必要 () <input type="checkbox"/> C. 路面工 () <input type="checkbox"/> D. 工事完了後存続又は撤去 () <input type="checkbox"/> E. 構造 () <input type="checkbox"/> F. 用地（借地） <input type="checkbox"/> G. 用地（公用地） <input type="checkbox"/> H. 用地（その他）
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
指 定 仮 設 備	<input type="checkbox"/> 1. 仮設物の指定又は一部指定あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 仮設構造物の転用、兼用あり	<input type="checkbox"/> A. 工種 () <input type="checkbox"/> B. 内容 ()
	<input type="checkbox"/> 3. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()

明示項目	明示事項	制約条件等
建 設 発 生 土 建 設 (産 業) 廃 棄 物 関	<input type="checkbox"/> 1. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり 0	<input type="checkbox"/> A. 運搬距離 () Km <input type="checkbox"/> B. 投棄料計上あり <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷均、締固等）必要 <input type="checkbox"/> D. 整地（押土）必要 <input type="checkbox"/> A. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> B. ストックヤード利用あり ()
	<input type="checkbox"/> 2. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり 【自工事へ流用】	<input type="checkbox"/> C. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> D. 運搬距離 () Km <input type="checkbox"/> E. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 3. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり 【他工事へ流用、または処分地指定】	<input type="checkbox"/> A. 場所 () <input type="checkbox"/> B. 盛土、埋戻 <input type="checkbox"/> C. 整地（押土、敷き均し、転圧）あり <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 運搬距離 () Km <input type="checkbox"/> G. 仮置場の用地借上費計上あり <input type="checkbox"/> H. 処分料計上あり
	<input type="checkbox"/> 4. 発生土砂等の有効利用、適正処理あり 【他工事からの流用】	<input type="checkbox"/> A. 他工事名 () <input type="checkbox"/> B. 請負者運搬あり（運搬距離） <input type="checkbox"/> C. 盛土、埋め戻し () <input type="checkbox"/> D. ストックヤード利用あり () <input type="checkbox"/> E. 仮置場必要 () <input type="checkbox"/> F. 仮置場の用地借上費計上あり
	<input type="checkbox"/> 5. 産業廃棄物の処理条件あり 【特別管理産業廃棄物】	<input type="checkbox"/> A. 種類 () <input type="checkbox"/> B. 場所 () <input type="checkbox"/> C. 中間処理施設までの運搬距離 () Km <input type="checkbox"/> D. 処理費計上あり
	<input type="checkbox"/> 6. 浄化槽、汲み取り便槽の取壊し処分あり	<input type="checkbox"/> A. 槽内洗浄必要 <input type="checkbox"/> B. 可見市環境課と打合せの必要あり <input checked="" type="checkbox"/> A. 産業廃棄物管理票（マニフェスト） <input type="checkbox"/> B. 建設発生土処理地の関係図書 <input checked="" type="checkbox"/> C. コブリス
	<input checked="" type="checkbox"/> 7. 「可見市が発注する公共工事から発生する産業廃棄物適正処理について」に基づく提出・提示書類あり	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
工 事 支 障 物 件	<input type="checkbox"/> 1. 占用支障物件あり（電気）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 2. 占用支障物件あり（電話）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 3. 占用支障物件あり（水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 4. 占用支障物件あり（下水道）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 5. 占用支障物件あり（ガス）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 (H 年 月頃) <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
	<input type="checkbox"/> 6. 占用支障物件あり（マンホウ蓋、仕切り弁蓋等）	<input type="checkbox"/> A. 管理者による高さ調整 () <input type="checkbox"/> B. 請負者による高さ調整 ()
	<input type="checkbox"/> 7. 占用支障物件あり（その他）	<input type="checkbox"/> A. 移設時期 () <input type="checkbox"/> B. 移設時期 (別途協議)
排 水 工 関 係	<input type="checkbox"/> 8. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 1. 湧水、湧水処理条件あり	<input type="checkbox"/> A. 方法 () <input type="checkbox"/> B. その他 ()
再 生 材 使 用 及 び 溶 融 ス ラ グ	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 1. 再生材使用指定あり	<input type="checkbox"/> A. RC <input checked="" type="checkbox"/> B. アスファルト再生合材（30%再生） <input type="checkbox"/> C. アスファルト再生合材（100%再生） <input checked="" type="checkbox"/> D. 溶融スラグ使用あり（全施工箇所） <input type="checkbox"/> E. 再生材を使用できない場合別途協議
そ の 他	<input type="checkbox"/> 2. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
	<input type="checkbox"/> 1. 現場発生材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 処分場所 ()
	<input type="checkbox"/> 2. 支給材あり	<input type="checkbox"/> A. 品名 () <input type="checkbox"/> B. 引渡し場所 () <input type="checkbox"/> A. 仮設費 () <input type="checkbox"/> B. 安全費 () <input type="checkbox"/> C. 営繕費 () <input type="checkbox"/> D. 特別なイメージアップ ()
	<input type="checkbox"/> 3. イメージアップあり	<input type="checkbox"/> A. その他 ()
<input type="checkbox"/> 4. その他	<input type="checkbox"/> A. その他 ()	

本工事費内訳書

平成30年度 下水道工事に伴う舗装復旧工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
施工箇所1 舗装工 (舗装復旧箇所14)	式	1			1号明細書 3頁	
施工箇所2 舗装工 (舗装復旧箇所1・12)	式	1			2号明細書 4頁	
施工箇所3 舗装工 (舗装復旧箇所2・13)	式	1			3号明細書 5頁	
施工箇所4 舗装工 (舗装復旧箇所3)	式	1			4号明細書 6頁	
施工箇所5 舗装工 (舗装復旧箇所4・5・6・11・15・16・17・20・21・22・23・24)	式	1			5号明細書 7頁	
施工箇所6 舗装工 (舗装復旧箇所7)	式	1			6号明細書 9頁	
施工箇所7 舗装工 (舗装復旧箇所8・9)	式	1			7号明細書 10頁	
施工箇所8 舗装工 (舗装復旧箇所10)	式	1			8号明細書 11頁	
施工箇所9 舗装工 (舗装復旧箇所18)	式	1			9号明細書 12頁	
施工箇所10 舗装工 (舗装復旧箇所19)	式	1			10号明細書 13頁	
直接工事費	式	1				
共通仮設費	式	1				
共通仮設費(率計上)	式	1				
純工事費	式	1				

本工事費内訳書

平成30年度 下水道工事に伴う舗装復旧工事

費目・工種・種別・細別・規格	単位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
現場管理費	式	1				
工事原価	式	1				
一般管理費等	式	1				
工事価格	式	1				
消費税相当額	式	1				
設計価格	式	1				

明細書

1号明細書

施工箇所1 舗装工
(舗装復旧箇所14)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cmを超え30cm以下	m	154			1号代価表 14頁	
【施P】舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 15cmを超え40cm以下 積込有り	m ²	556			2号代価表 16頁	
【施P】不陸整正 補足材料無	m ²	556			3号代価表 18頁	
【施P】上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(40) 1.4m以上 100mm フライコートPK-3	m ²	556			4号代価表 19頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 50mm 再生密粒度アスコン(13) タックコートPK-4	m ²	556			5号代価表 21頁	
AS殻運搬処分 13.5km以下 舗装版厚15cm超	m ³	111			6号代価表 23頁	
実線 白 W=15cm 供用区間 溶融式手動	m	121			7号代価表 24頁	
破線 白 W=30cm 供用区間 溶融式手動	m	24			8号代価表 25頁	
破線 白 W=15cm 供用区間 溶融式手動	m	54			9号代価表 26頁	
交通誘導警備員A 配置人数1名+交替要員1名	人					
交通誘導警備員B 配置人数2名	人					
計						

明細書

2号明細書

施工箇所2 舗装工
(舗装復旧箇所1・12)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	187			10号代価表 27頁	
【施P】舗装版破砕 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cm以下 積込有り	m ²	662			11号代価表 28頁	
【施P】不陸整正 補足材料無	m ²	662			3号代価表 18頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	m ²	62			12号代価表 29頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 50mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	m ²	600			13号代価表 31頁	
薄層カラー舗装工[材工共] 樹脂系滑止め舗装工 RPN - 301	m ²	11				
AS殻運搬処分 22.0km以下 舗装版厚15cm以下	m ³	33			14号代価表 33頁	
実線 白 W=15cm 供用区間 溶融式手動	m	165			7号代価表 24頁	
破線 白 W=30cm 供用区間 溶融式手動	m	20			8号代価表 25頁	
破線 白 W=15cm 供用区間 溶融式手動	m	13			9号代価表 26頁	
記号 白 15cm換算 供用区間 溶融式手動	m	34			15号代価表 34頁	
交通誘導警備員A 配置人数1名+交替要員1名	人					
交通誘導警備員B 配置人数1名	人					
計						

明細書

3号明細書

施工箇所3 舗装工
(舗装復旧箇所2・13)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	4			10号代価表 27頁	
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cmを超え30cm以下	m	113			1号代価表 14頁	
【施P】舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cm以下 積込有り	m ²	7			11号代価表 28頁	
【施P】舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cmを超え15cm以下 積込有り	m ²	289			16号代価表 35頁	
【施P】不陸整正 補足材料無	m ²	289			3号代価表 18頁	
【施P】上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(40) 1.4m以上 100mm プライムコートPK-3	m ²	289			4号代価表 19頁	
【施P】表層(歩道部) 1.4m未満(平均仕上り厚50mm以下) 30mm 再生細粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	m ²	7			17号代価表 36頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 50mm 再生密粒度アスコン(20) タックコートPK-4	m ²	289			18号代価表 38頁	
AS殻運搬処分 22.0km以下 舗装版厚15cm以下	m ³	44			14号代価表 33頁	
実線 白 W=15cm 供用区間 溶融式手動	m	125			7号代価表 24頁	
破線 白 W=15cm 供用区間 溶融式手動	m	35			9号代価表 26頁	
交通誘導警備員A 配置人数1名+交替要員1名	人					
交通誘導警備員B 配置人数1名	人					
計						

明細書

4号明細書

施工箇所4 舗装工
(舗装復旧箇所3)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	8			10号代価表 27頁	
【施P】舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cm以下 積込有り	m2	5			11号代価表 28頁	
【施P】不陸整正 補足材料無	m2	5			3号代価表 18頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	m2	5			12号代価表 29頁	
AS殻運搬処分 22.0km以下 舗装版厚15cm以下	m3	0.200			14号代価表 33頁	
交通誘導警備員A 配置人数1名	人					
交通誘導警備員B 配置人数1名	人					
計						

明細書

5号明細書

施工箇所5 舗装工
(舗装復旧箇所4・5・6・11・15・16・17・20・21・22・23・24)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	110			10号代価表 27頁	
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cmを超え30cm以下	m	20			1号代価表 14頁	
【施P】舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cm以下 積込有り	m ²	844			11号代価表 28頁	
【施P】舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 15cmを超え40cm以下 積込有り	m ²	48			2号代価表 16頁	
【施P】不陸整正 補足材料無	m ²	892			3号代価表 18頁	
【施P】上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(40) 1.4m以上 100mm プライムコートPK-3	m ²	48			4号代価表 19頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 50mm 再生密粒度アスコン(20) タックコートPK-4	m ²	48			18号代価表 38頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 50mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	m ²	368			13号代価表 31頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	m ²	524			12号代価表 29頁	
AS殻運搬処分 22.0km以下 舗装版厚15cm以下	m ³	37			14号代価表 33頁	
AS殻運搬処分 13.5km以下 舗装版厚15cm超	m ³	10			6号代価表 23頁	
実線 白 W=15cm 供用区間 溶融式手動	m	15			7号代価表 24頁	
実線 黄 W=15cm 供用区間 溶融式手動	m	5			19号代価表 40頁	
ゼブラ 白 W=30cm 供用区間 溶融式手動	m	5			20号代価表 41頁	

明細書

6号明細書

施工箇所6 舗装工
(舗装復旧箇所7)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	7			10号代価表 27頁	
【施P】舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cm以下 積込有り	m2	6			11号代価表 28頁	
【施P】不陸整正 補足材料無	m2	6			3号代価表 18頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	m2	6			12号代価表 29頁	
AS殻運搬処分 22.0km以下 舗装版厚15cm以下	m3	0.200			14号代価表 33頁	
交通誘導警備員A 配置人数1名	人					
交通誘導警備員B 配置人数1名	人					
計						

明細書

7号明細書

施工箇所7 舗装工
(舗装復旧箇所8・9)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	21			10号代価表 27頁	
【施P】舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cm以下 積込有り	m2	165			11号代価表 28頁	
【施P】不陸整正 補足材料無	m2	165			3号代価表 18頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	m2	165			12号代価表 29頁	
AS殻運搬処分 11.5km以下 舗装版厚15cm以下	m3	7			21号代価表 42頁	
交通誘導警備員A 配置人数1名	人					
交通誘導警備員B 配置人数1名	人					
計						

明細書

8号明細書

施工箇所8 舗装工
(舗装復旧箇所10)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	4			10号代価表 27頁	
【施P】舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cm以下 積込有り	m ²	2			11号代価表 28頁	
【施P】不陸整正 補足材料無	m ²	2			3号代価表 18頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	m ²	2			12号代価表 29頁	
AS殻運搬処分 22.0km以下 舗装版厚15cm以下	m ³	0.100			14号代価表 33頁	
交通誘導警備員A 配置人数1名	人					
交通誘導警備員B 配置人数1名	人					
計						

明細書

9号明細書

施工箇所9 舗装工
(舗装復旧箇所18)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	12			10号代価表 27頁	
【施P】舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cmを超え15cm以下 積込有り	m ²	4			16号代価表 35頁	
【施P】不陸整正 補足材料無	m ²	4			3号代価表 18頁	
【施P】上層路盤(車道・路肩部) 瀝青安定処理材(40) 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mmを超え100mm以下) 100mm	m ²	4			22号代価表 43頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m未満(平均仕上り厚50mm以下) 50mm 再生密粒度7スオン(20) タックコートPK-4	m ²	4			23号代価表 45頁	
AS殻運搬処分 11.5km以下 舗装版厚15cm以下	m ³	0.200			21号代価表 42頁	
交通誘導警備員A 配置人数1名	人					
交通誘導警備員B 配置人数1名	人					
計						

明細書

10号明細書

施工箇所10 舗装工
(舗装復旧箇所19)

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】舗装版切断 アスファルト舗装版 As:15cm以下	m	12			10号代価表 27頁	
【施P】舗装版破碎 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cm以下 積込有り	m ²	8			11号代価表 28頁	
【施P】不陸整正 補足材料無	m ²	8			3号代価表 18頁	
【施P】表層(車道・路肩部) 1.4m以上 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3	m ²	8			12号代価表 29頁	
AS殻運搬処分 22.0km以下 舗装版厚15cm以下	m ³	0.300			14号代価表 33頁	
交通誘導警備員A 配置人数1名	人					
交通誘導警備員B 配置人数1名	人					
計						

代価表

1号代価表

1 m当り

【施P】舗装版切断
 アスファルト舗装版 As:15cmを超え30cm以下

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	コンクリートカッタ バキューム・超低騒音・湿式・深30cm・プレート径75cm					
R						
R1	特殊作業員					
R2	土木一般世話役					
R3	普通作業員					
Z						
Z1	コンクリートカッタプレート 径75cm					
Z2	コンクリートカッタプレート 径56cm(55cm)					
Z3	コンクリートカッタプレート 径56cm(55cm)					
Z4	レキユラーガソリン スタント					
日当り	作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 舗装版種別：アスファルト舗装版					

代価表

2号代価表

1 m2当り

【施P】舗装版破碎
 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 15cmを超え40cm以下 積込有り

	名 称 ・ 規 格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	バックホ(賃貸)クロー(法面バケット付) 山積み0.45m3					
K2	大型フレカ(ベ-スマシ含まず) 油圧式600~800kg級					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
	舗装版種別：アスファルト舗装版					
	障害等の有無：無し					
	騒音振動対策：不要					
	舗装版厚：15cmを超え40cm以下					
	(バックホ)賃料長期割引の適用：長期割引あり					

代価表

3号代価表

1 m2当り

【施P】不陸整正
補足材料無

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	モータグレーダ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 土工用・ブレード幅3.1m					
K2	ロードローラ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 マダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
K3	タイヤローラ〔排出ガス対策型(第1次基準値)〕 普通型・質量8~20t					
R						
R1	運転手(特殊)					
R2	普通作業員					
Z						
Z1	軽油 小型ローリーパトロール給油					
	仕上がり層数：SS=1層 補足材料の有無：無し					
	(モータグレーダ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値) (タイヤローラ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
	(ロードローラ)排ガス機械(工種指定)選択：排ガス対策型(第1次基準値) ※標準マダム・10~12t 軽油：軽油； 小型ローリーパトロール給油					

代価表

4号代価表

1 m2当り

【施P】 上層路盤(車道・路肩部)
 瀝青安定処理材(40) 1.4m以上 100mm プライムコートPK-3

	名 称 ・ 規 格	構 成 比	積算地区単価	基準地区単価	摘 要	備 考
K						
K1	アスファルトフィニッシャ[排出ガス対策型(第1次基準値)] ホイール型・舗装幅2.4~6.0m					
K2	タイヤローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] 普通型・質量8~20t					
K3	ロードローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] マダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	運転手(特殊)					
R4	土木一般世話役					
Z					47頁	
Z1	瀝青安定処理材 瀝青安定処理材(40) 歴青安定処理				24号代価表 47頁	
Z2	アスファルト乳剤 PK3 プライムコート用					
Z3	軽油 小型ローラー パトロール給油					

代価表

4号代価表

1 m2当り

【施P】上層路盤(車道・路肩部)
 瀝青安定処理材(40) 1.4m以上 100mm プライムコートPK-3

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 材料：瀝青安定処理材(40)					
平均幅員：1.4m以上 1層当り平均仕上り厚(mm)：TH37a=100mm					
瀝青材料種類：プライムコートPK-3 瀝青安定処理材：瀝青安定処理材；瀝青安定処理材(40) 瀝青安定処理					
瀝青材散布の有無：有 プライムコートPK-3：アスファルト乳剤；PK3 プライムコート用					
瀝青材料の単位選択：「L」単位の材料単価 (アスファルトフィニッシャー)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
(タイヤローラー)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値) (ロードローラー)排ガス機械(工種指定)選択：排ガス対策型(第1次基準値)(※標準)マダガ・10~12t					
軽油：軽油；小型ローラー・パトロール給油					

代価表

【施P】表層(車道・路肩部)
1. 4m以上 50mm 再生密粒度アスコン(13) タックコートPK-4

5号代価表

1 m2当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	アスファルトフィニッシュ[排出ガス対策型(第1次基準値)] ホイール型・舗装幅2.4~6.0m					
K2	タイヤローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] 普通型・質量8~20t					
K3	ロードローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] マダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	運転手(特殊)					
R4	土木一般世話役					
Z					48頁	
Z1	アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)				25号代価表 48頁	
Z2	アスファルト乳剤 PK4 タックコート用					
Z3	軽油 小型ローラー パトロール給油					

代価表

5号代価表

1 m2当り

【施P】表層(車道・路肩部)

1. 4m以上 50mm 再生密粒度アスコン(13) タックコートPK-4

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 平均幅員：1.4m以上					
1層当り平均仕上り厚(標準50mm)：TH37a=50mm 材料：再生密粒度アスコン(13)					
瀝青材料種類：タックコート PK-4 (アスファルトフィニッシャ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
(タイヤローラ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値) (ロードローラ)排ガス機械(工種指定)選択：排ガス対策型(第1次基準値)(※標準)カガム・10~12t					
アスファルト混合物：アスファルト混合物；再生密粒度アスコン(13) アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用：アスファルト乳剤；PK4 タックコート用					
アスファルト乳剤の単位選択：「L」単位の材料単価 軽油：軽油；小型ローラー パトロール給油					

AS殻運搬処分
13.5km以下 舗装版厚15cm超

代価表

6号代価表

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】殻運搬 <small>舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm超)または(騒音対策必要) DID無</small>	m3	1			26号代価表 49頁	
中間処理場委託料金 アスファルト 塊	t	2,350				
計						
1 m3 当り						

破線 白 W=30cm 供用区間 熔融式手動

代価表

8号代価表

1 m 当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
区画線設置[熔融式(手動)][供用区間] 破線W=30cm 手間のみ	m	1				
材料費	m	1			28号代価表 51頁	
計						
1 m 当り						

代価表

9号代価表

破線 白 W=15cm 供用区間 溶融式手動

1 m 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
区画線設置[溶融式(手動)][供用区間] 破線W=15cm 手間のみ	m	1				
材料費	m	1			29号代価表 52頁	
計						
1 m 当り						

代価表

10号代価表

1 m当り

【施P】舗装版切断
 アスファルト舗装版 As:15cm以下

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	コンクリートカッタ バキューム式・湿式・切削深20cm級・プレート径56cm					
R						
R1	特殊作業員					
R2	土木一般世話役					
R3	普通作業員					
Z						
Z1	コンクリートカッタプレート 径56cm(55cm)					
Z2	レギュレーガソリン スタンド					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無					
	舗装版種別：アスファルト舗装版					
	アスファルト舗装版厚：15cm以下					
	コンクリートカッタ(プレート)径22インチ：コンクリートカッタプレート；径56cm(55cm)					
	ガソリンレギュレー：レギュレーガソリン；スタンド					

代価表

【施P】舗装版破碎
 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cm以下 積込有り

11号代価表

1 m2当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	バックホ(賃貸)クロー(法面バケット付) 山積み0.45m3					
R						
R1	普通作業員					
R2	土木一般世話役					
R3	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 舗装版種別：アスファルト舗装版					
	障害等の有無：無し 騒音振動対策：不要					
	舗装版厚：10cm以下 (バックホ)賃料長期割引の適用：長期割引あり					
	軽油：軽油； 小型ローリー パトロール給油					

代価表

12号代価表

1 m²当り

【施P】表層(車道・路肩部)

1. 4m以上 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	アスファルトフィニッシュ[排出ガス対策型(第1次基準値)] ホイール型・舗装幅2.4~6.0m					
K2	タイヤローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] 普通型・質量8~20t					
K3	ロードローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] マダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	運転手(特殊)					
R4	土木一般世話役					
Z					48頁	
Z1	アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)				25号代価表 48頁	
Z2	アスファルト乳剤 PK3 プライムコート用					
Z3	軽油 小型ローラー パトロール給油					

代価表

12号代価表

1 m2当り

【施P】表層(車道・路肩部)

1.4m以上 40mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 平均幅員：1.4m以上					
1層当り平均仕上り厚(標準50mm)：TH37a=40mm 材料：再生密粒度アスコン(13)					
瀝青材料種類：プライムコート PK-3 (アスファルトフィニッシャ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
(タイヤローラ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値) (ロードローラ)排ガス機械(工種指定)選択：排ガス対策型(第1次基準値)(※標準)マダム・10~12t					
アスファルト混合物：アスファルト混合物；再生密粒度アスコン(13) アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用：アスファルト乳剤；PK3 プライムコート用					
アスファルト乳剤の単位選択：「L」単位の材料単価 軽油：軽油；小型ローラー パトロール給油					

代価表

13号代価表

1 m2当り

【施P】表層(車道・路肩部)

1. 4m以上 50mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	アスファルトフィニッシャ[排出ガス対策型(第1次基準値)] ホイール型・舗装幅2.4~6.0m					
K2	タイヤローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] 普通型・質量8~20t					
K3	ロードローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] マダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	運転手(特殊)					
R4	土木一般世話役					
Z					48頁	
Z1	アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(13)				25号代価表 48頁	
Z2	アスファルト乳剤 PK3 プライムコート用					
Z3	軽油 小型ローラー パトロール給油					

代価表

13号代価表

1 m2当り

【施P】表層(車道・路肩部)

1.4m以上 50mm 再生密粒度アスコン(13) プライムコートPK-3

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 平均幅員：1.4m以上					
1層当り平均仕上り厚(標準50mm)：TH37a=50mm 材料：再生密粒度アスコン(13)					
瀝青材料種類：プライムコート PK-3 (アスファルトフィニッシャ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
(タイヤローラ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値) (ロードローラ)排ガス機械(工種指定)選択：排ガス対策型(第1次基準値)(※標準)マダム・10~12t					
アスファルト混合物：アスファルト混合物；再生密粒度アスコン(13) アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用：アスファルト乳剤；PK3 プライムコート用					
アスファルト乳剤の単位選択：「L」単位の材料単価 軽油：軽油；小型ローラー パトロール給油					

代価表

14号代価表

AS殻運搬処分
22.0km以下 舗装版厚15cm以下

1 m3当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm以下) DID無し 22.0km以下	m3	1			30号代価表 53頁	
中間処理場委託料金 アスファルト 塊	t	2,350				
計						
1 m3 当り						

記号 白 15cm換算 供用区間 溶融式手動

代価表

15号代価表

1 m当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
区画線設置[溶融式(手動)][供用区間] 記号15cm換算 手間のみ	m	1				
材料費	m	1			31号代価表 54頁	
計						
1 m 当り						

代価表

【施P】舗装版破碎
 アスファルト舗装版 障害無し 対策不要 10cmを超え15cm以下 積込有り

16号代価表

1 m2当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	バックホ(賃貸)クロー(法面バケット付) 山積み0.45m3					
R						
R1	普通作業員					
R2	土木一般世話役					
R3	運転手(特殊)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
	日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 舗装版種別：アスファルト舗装版					
	障害等の有無：無し 騒音振動対策：不要					
	舗装版厚：10cmを超え15cm以下 (バックホ)賃料長期割引の適用：長期割引あり					
	軽油：軽油； 小型ローリー パトロール給油					

代価表

【施P】表層(歩道部)
1. 4m未満(平均仕上り厚50mm以下) 30mm 再生細粒度アスコン(13) プライムコートPK-3

17号代価表

1 m2当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	振動ローラ(舗装用) ハッドガイト式・質量0.5~0.6t					
K2	振動コンパクタ 前進型・質量40~60kg					
R						
R1	特殊作業員					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
Z					55頁	
Z1	アスファルト混合物 再生細粒度アスコン(13)				32号代価表 55頁	
Z2	アスファルト乳剤 PK3 プライムコート用					
Z3	レギュラーガソリン スタント					
Z4	軽油 小型ローラー パトロール給油					

代価表

【施P】表層(歩道部)
 1. 4m未満(平均仕上り厚50mm以下) 30mm 再生細粒度アスコン(13) プライムコートPK-3

17号代価表

1 m2当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 平均幅員：1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mm以下)					
1層当り平均仕上り厚(標準40mm)：TH37a=30mm 材料：再生細粒度アスコン(13)					
瀝青材料種類：プライムコート PK-3 アスファルト混合物：アスファルト混合物；再生細粒度アスコン(13)					
アスファルト乳剤 PK-3 プライムコート用：アスファルト乳剤；PK3 プライムコート用 アスファルト乳剤の単位選択：「L」単位の材料単価					
ガソリンレギュレーター：レギュラーガソリン；スタント 軽油：軽油；小型ローリーハトロール給油					

代価表

18号代価表

1 m²当り

【施P】表層(車道・路肩部)

1. 4m以上 50mm 再生密粒度アスコン(20) タックコートPK-4

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	アスファルトフィニッシュ[排出ガス対策型(第1次基準値)] ホイール型・舗装幅2.4~6.0m					
K2	タイヤローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] 普通型・質量8~20t					
K3	ロードローラ[排出ガス対策型(第1次基準値)] マダム・質量10~12t・締固め幅2.1m					
R						
R1	普通作業員					
R2	特殊作業員					
R3	運転手(特殊)					
R4	土木一般世話役					
Z					56頁	
Z1	アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(20)				33号代価表 56頁	
Z2	アスファルト乳剤 PK4 タックコート用					
Z3	軽油 小型ローラー パトロール給油					

代価表

18号代価表

1 m2当り

【施P】表層(車道・路肩部)

1.4m以上 50mm 再生密粒度アスコン(20) タックコートPK-4

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 平均幅員：1.4m以上					
1層当り平均仕上り厚(標準50mm)：TH37a=50mm 材料：再生密粒度アスコン(20)					
瀝青材料種類：タックコート PK-4 (アスファルトフィニッシャ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値)					
(タイヤローラ)排ガス機械の選択：排ガス対策型(第1次基準値) (ロードローラ)排ガス機械(工種指定)選択：排ガス対策型(第1次基準値)(※標準)カガム・10~12t					
アスファルト混合物：アスファルト混合物；再生密粒度アスコン(20) アスファルト乳剤 PK-4 タックコート用：アスファルト乳剤；PK4 タックコート用					
アスファルト乳剤の単位選択：「L」単位の材料単価 軽油：軽油；小型ローラー パトロール給油					

実線 黄 W=15cm 供用区間 溶融式手動

代価表

19号代価表

1 m 当り

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
区画線設置[溶融式(手動)][供用区間] 実線W=15cm 手間のみ	m	1				
材料費	m	1			34号代価表 57頁	
計						
1 m 当り						

代価表

20号代価表

1 m 当り

ゼブラ 白 W=30cm 供用区間 溶融式手動

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
区画線設置[溶融式(手動)][供用区間] ゼブラ W=30cm	m	1				
材料費	m	1			35号代価表 58頁	
計						
1 m 当り						

代価表

21号代価表

1 m3当り

AS殻運搬処分
11.5km以下 舗装版厚15cm以下

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
【施P】殻運搬 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) DID無し 11.5km以下	m3	1			36号代価表 59頁	
中間処理場委託料金 アスファルト 塊	t	2,350				
計						
1 m3 当り						

代価表

22号代価表

1 m2当り

【施P】 上層路盤(車道・路肩部)

瀝青安定処理材(40) 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mmを超え100mm以下) 100mm プライムコートPK-3

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	振動ローラ(舗装用) ハッドガイト式・質量0.5~0.6t					
K2	振動コンパクタ 前進型・質量40~60kg					
R						
R1	特殊作業員					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
Z					47頁	
Z1	瀝青安定処理材 瀝青安定処理材(40) 歴青安定処理				24号代価表 47頁	
Z2	アスファルト乳剤 PK3 プライムコート用					
Z3	レギュラーガソリン スタント					
Z4	軽油 小型ローラー パトロール給油					

代価表

【施P】上層路盤(車道・路肩部)
 瀝青安定処理材(40) 1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mmを超え100mm以下) 100mm プライムコートPK-3

22号代価表

1 m2当り

名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
日当り作業量補正(道路維持等作業効率低下)：無 材料：瀝青安定処理材(40)					
平均幅員：1.4m未満(1層当り平均仕上り厚50mmを超え100mm以下) 1層当り平均仕上り厚(mm)：TH37a=100mm					
瀝青材料種類：プライムコートPK-3 瀝青安定処理材：瀝青安定処理材；瀝青安定処理材(40) 瀝青安定処理					
瀝青材散布の有無：有 プライムコートPK-3：アスファルト乳剤；PK3 プライムコート用					
瀝青材料の単位選択：「L」単位の材料単価 ガソリンレギュレーター：レギュレーターガソリン；スタント					
軽油：軽油；小型ローリーパトロール給油					

代価表

【施P】表層(車道・路肩部)

1. 4m未満(平均仕上り厚50mm以下) 50mm 再生密粒度アスコン(20) タックコートPK-4

23号代価表

1 m2当り

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	振動ローラ(舗装用) ハッドガイト式・質量0.5~0.6t					
K2	振動コンパクタ 前進型・質量40~60kg					
R						
R1	特殊作業員					
R2	普通作業員					
R3	土木一般世話役					
Z					56頁	
Z1	アスファルト混合物 再生密粒度アスコン(20)				33号代価表 56頁	
Z2	アスファルト乳剤 PK4 タックコート用					
Z3	レギュラーガソリン スタント					
Z4	軽油 小型ローラー パトロール給油					

代価表

24号代価表

1 t 当り

瀝青安定処理材
瀝青安定処理材(40) 歴青安定処理

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
アスファルト再生合材 歴青安定処理	t	1				
計						
1 t 当り						
瀝青安定処理材：アスファルト再生合材；歴青安定処理 瀝青安定処理材の単位選択：「t」単位の材料単価						
アスファルト混合物小型車割増額の計上：計上しない アスファルト混合物夜間割増額の計上：計上しない						

代価表

25号代価表

アスファルト混合物
再生密粒度アスコン(13)

1 t 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
アスファルト再生合材 密粒度アスコン(13)	t	1				
計						
1 t 当り						
再生密粒度アスコン(13) : アスファルト再生合材 ; 密粒度アスコン(13)						
アスファルト混合物の単位選択 : 「t」単位の材料単価						
アスファルト混合物小型車割増額の計上 : 計上しない						
アスファルト混合物夜間割増額の計上 : 計上しない						

代価表

26号代価表

1 m3当り

【施P】 殻運搬
 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要、舗装版厚15cm超)または(騒音対策必要) DID無し 13.5km以下

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・ディゼル・積載質量10t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
	殻発生作業、積込工法区分：舗装版破碎；積込工法区分 DID区間の有無：無し					
	運搬距離：13.5km以下 軽油：軽油；小型ローリー パトロール給油					

代価表

27号代価表

1,000 m当り

材料費

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
トライックペイント JIS K 5665 3種1号 溶解型 白	k g					
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	k g					
接着用プライマー トライックペイント接着用	k g					
軽油 小型ローリーハトロール給油	L					
計						
1 m 当り						

代価表

28号代価表

1,000 m当り

材料費

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
トライックペイント JIS K 5665 3種1号 溶解型 白	k g					
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	k g					
接着用プライマー トライックペイント接着用	k g					
軽油 小型ローリーハトロール給油	L					
計						
1 m 当り						

代価表

29号代価表

1,000 m当り

材料費

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
トライックペイント JIS K 5665 3種1号 溶解型 白	k g					
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	k g					
接着用プライマー トライックペイント接着用	k g					
軽油 小型ローリーハトロール給油	L					
計						
1 m 当り						

代価表

30号代価表

1 m3当り

【施P】 殻運搬
 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) DID無し 22.0km以下

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・ディゼル・積載質量10t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
	殻発生作業、積込工法区分：舗装版破碎；積込工法区分 DID区間の有無：無し					
	運搬距離：22.0km以下 軽油：軽油；小型ローリー パトロール給油					

代価表

31号代価表

1,000 m当り

材料費

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
トライックペイント JIS K 5665 3種1号 溶解型 白	k g					
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	k g					
接着用プライマー トライックペイント接着用	k g					
軽油 小型ローリーハトロール給油	L					
計						
1 m 当り						

代価表

32号代価表

アスファルト混合物
再生細粒度アスコン(13)

1 t 当り

名 称 ・ 規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	摘 要	備 考
アスファルト再生合材 細粒度アスコン(13)	t	1				
計						
1 t 当り						
再生細粒度アスコン(13) : アスファルト再生合材 ; 細粒度アスコン(13)						
アスファルト混合物の単位選択 : 「t」単位の材料単価						
アスファルト混合物小型車割増額の計上 : 計上しない						
アスファルト混合物夜間割増額の計上 : 計上しない						

代価表

34号代価表

1,000 m当り

材料費

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
トフイックペイント 黄色 熔融型 JIS K 5665 3種1号	k g					
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	k g					
接着用プライマー	k g					
軽油 小型ローリー トラクタ給油	L					
計						
1 m 当り						

代価表

35号代価表

1,000 m当り

材料費

名称・規格	単位	数量	単価	金額	摘要	備考
トフイックペイント JIS K 5665 3種1号 溶解型 白	k g					
ガラスビーズ JIS R 3301 1号	k g					
接着用プライマー トフイックペイント接着用	k g					
軽油 小型ローリーハトロール給油	L					
計						
1 m 当り						

代価表

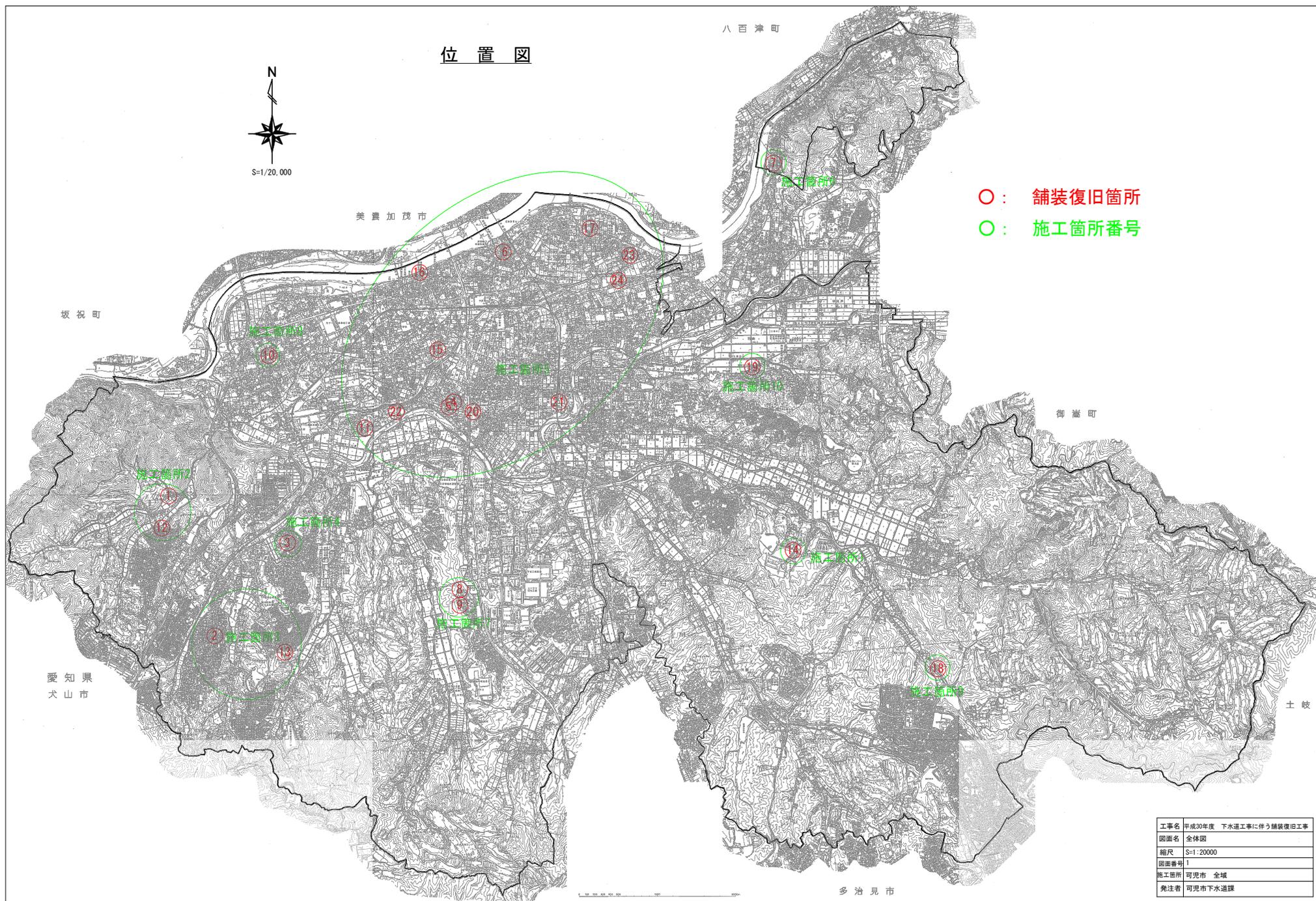
36号代価表

1 m3当り

【施P】 殻運搬
 舗装版破碎 機械積込(騒音対策不要, 舗装版厚15cm以下) DID無し 11.5km以下

	名称・規格	構成比	積算地区単価	基準地区単価	摘要	備考
K						
K1	ダンプトラック オンロード・ディゼル・積載質量10t積級					
R						
R1	運転手(一般)					
Z						
Z1	軽油 小型ローリー パトロール給油					
	殻発生作業、積込工法区分：舗装版破碎；積込工法区分 DID区間の有無：無し					
	運搬距離：11.5km以下 軽油：軽油；小型ローリー パトロール給油					

位置図



- : 舗装復旧箇所
- : 施工箇所番号

工事名	平成30年度 下水道工事に伴う舗装復旧工事
図面名	全体図
縮尺	S=1:20000
図面番号	1
施工箇所	可児市 全域
発注者	可児市下水道課

舗装復旧図



1. 西帷子458-7 S=1:1000

舗装復旧面積 (車道)
 ① L*W 5.90m*4.70m=27.73㎡
 ② L*W 5.60m*(4.70m+7.60m)/2=34.44㎡
 舗装版切断工 4.70m+7.60m=12.3m
 舗装区分 N1交通



2. 長坂2-185 S=1:1000

舗装復旧面積 (歩道) L*W 1.30m*1.84m=2.39㎡
 舗装版切断工 1.84m+1.84m=3.68m
 舗装区分 歩道



3. 若葉台7-148 S=1:1000

舗装復旧面積 (車道) L*W 1.30m*4.00m=5.20㎡
 舗装版切断工 4.00m+4.00m=8.00m
 舗装区分 N1交通



4. 徳野南1-205 S=1:2000

舗装復旧面積 (車道) L*W 1.60m*5.70m=9.12㎡
 舗装版切断工 5.70m+5.70m=11.4m
 舗装区分 N1交通
 区画線工 実線白 W=150 1.60m+1.60m=3.20m

5. 徳野南1-185

舗装復旧面積 (車道) L*W 2.52m*5.70m=14.36㎡
 舗装版切断工 5.70m+5.70m=11.4m
 舗装区分 N1交通
 区画線工 実線白 W=150 2.52m+2.52m=5.04m

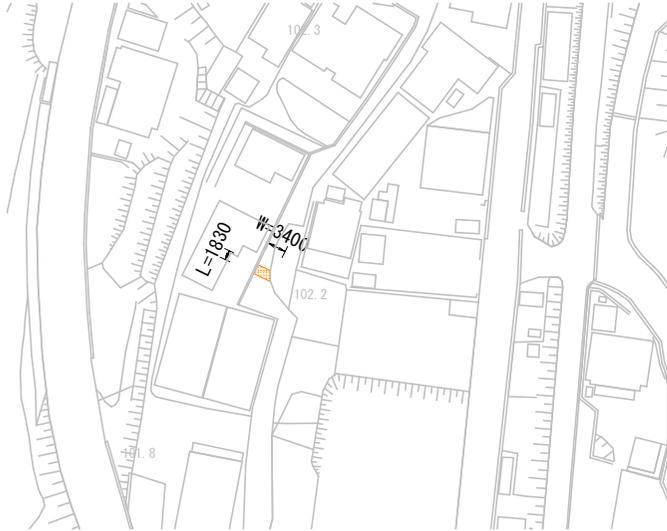


6. 川合2793-348 S=1:2000

舗装復旧面積 (車道) L*W 4.16m*5.04m=22.46㎡
 舗装版切断工 5.04m+5.04m=10.08m
 舗装区分 N1交通

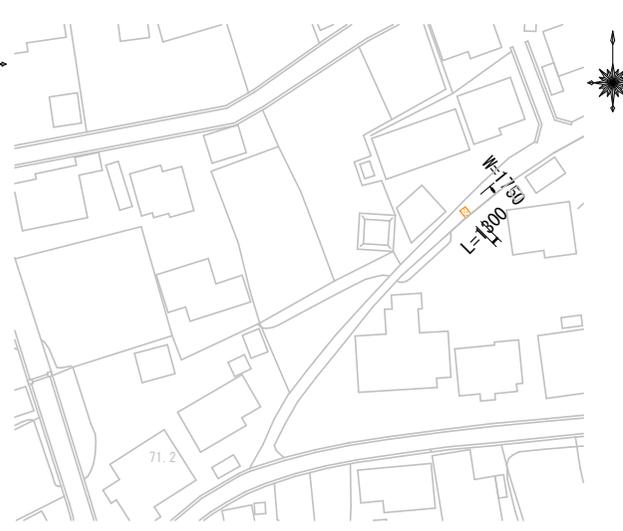
工事名	平成30年度 可児市下水道工事に伴う舗装復旧工事		
図面名	舗装復旧図①		
施工年度	平成30年度		
縮尺	各図示	図面番号	2
場所	可児市 全域		
事業者名	可児市役所下水道課		

舗装復旧図



7. 兼山217-2 S=1:1000

舗装復旧面積 (車道) L*W 1.83m*3.40m=6.22㎡
 舗装版切断工 3.40m+3.40m=6.80m
 舗装区分 N1交通



10. 土田2474-14 S=1:1000

舗装復旧面積 (車道) L*W 1.30m*1.75m=2.27㎡
 舗装版切断工 1.75m+1.75m=3.50m
 舗装区分 N1交通



11. 土田137-2 S=1:1000

舗装復旧面積 (車道) L*W 1.75m*3.10m=5.42㎡
 舗装版切断工 L=3.10m+3.10m=6.20m
 舗装区分 N1交通



18. 久々利柿下入会3-116 S=1:1000

舗装復旧面積 (車道・県道) L*W (1.50*1.50+0.347*0.347*3.14)*2=3.74㎡
 舗装版切断工 1.50m*4=12.00m
 舗装区分 N5交通 県道



19. 瀬田476 S=1:1000

舗装復旧面積 (車道) L*W 4.00*2.00+0.347*0.347*3.14=7.62㎡
 舗装版切断工 4.00m*2+2.00m*2=12.00m
 舗装区分 N1交通

工事名	平成30年度 可児市下水道工事に伴う舗装復旧工事		
図面名	舗装復旧図②		
施工年度	平成30年度		
縮尺	各図示	図面番号	3
場所	可児市 全域		
事業者名	可児市役所下水道課		

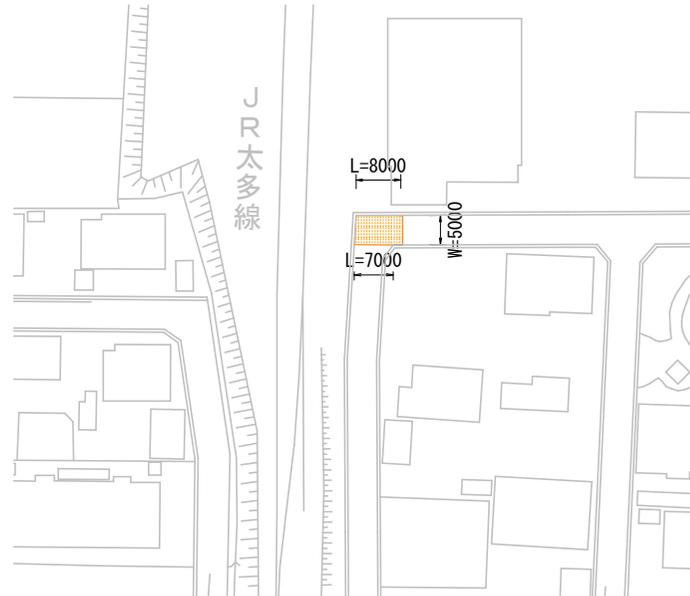
舗装復旧図



20. 下恵土2425-1 S=1:1000

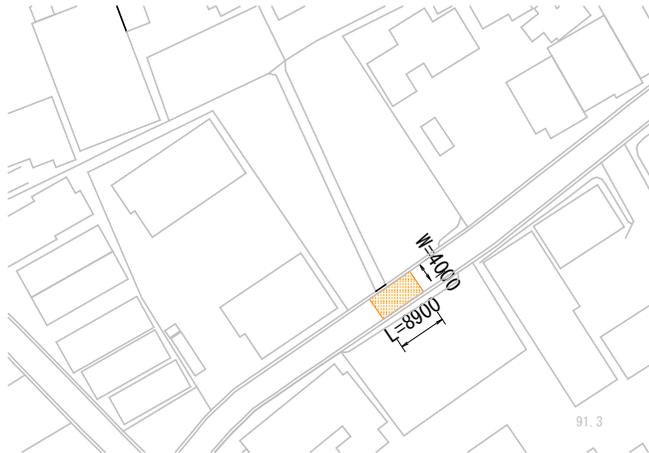
舗装復旧面積 (車道: 県道) L*W 4.90m*9.80m=48.02㎡
 舗装版切断工 9.80m+9.80m=19.60m
 舗装区分 N5交通 県道

区画線工
 実線白 W=150 L=4.90m*3箇所
 実線黄色 W=150 L=4.90m
 ゼブラ白 W=300 L=4.90m



21. 下恵土1299-5 S=1:1000

舗装復旧面積 (車道) L*W 8.00m*5.00m=40.00㎡
 舗装版切断工 5.00m+7.00m=12.00m
 舗装区分 N1交通



23. 川合1095 S=1:1000

舗装復旧面積 (車道) L*W 8.90m*4.00m=35.60㎡
 舗装版切断工 L=4.00m+4.00m=8.00m
 舗装区分 N1交通



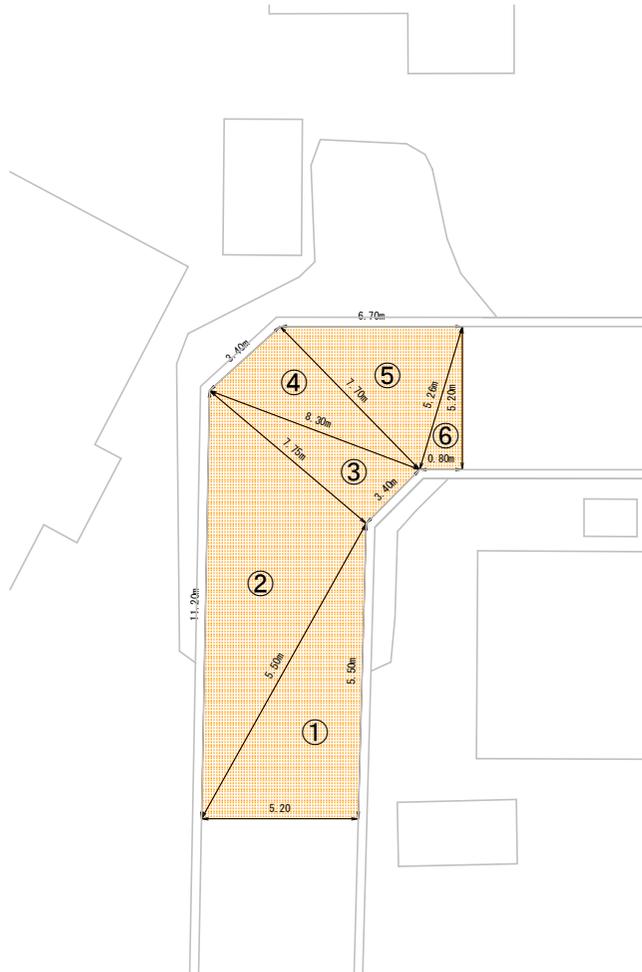
24. 川合2608-57 S=1:1000

舗装復旧面積 (車道) L*W 1.30m*4.00m=5.20㎡
 舗装版切断工 L=4.00m+4.00m=8.00m
 舗装区分 N1交通

工事名	平成30年度 可児市下水道工事に伴う舗装復旧工事		
図面名	舗装復旧図③		
施工年度	平成30年度		
縮尺	各図示	図面番号	4
場所	可児市 全域		
事業者名	可児市役所下水道課		

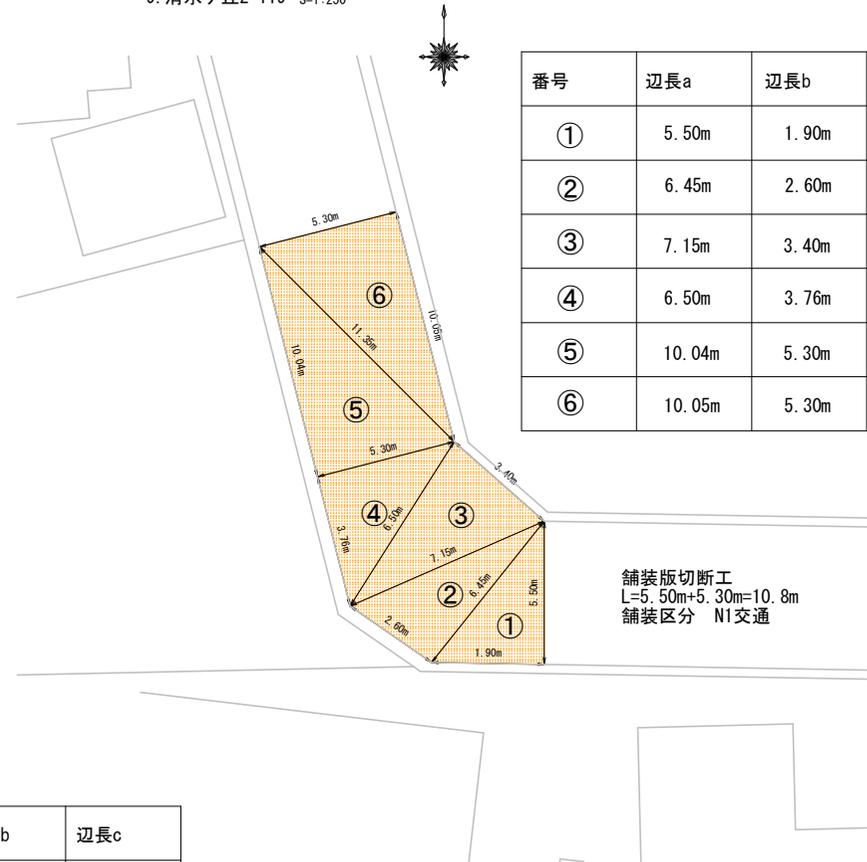
舗装復旧図

8. 清水ヶ丘1-71 S=1:250



舗装版切断工
L=5.20m+5.20m=10.4m
舗装区分 N1交通

9. 清水ヶ丘2-119 S=1:250



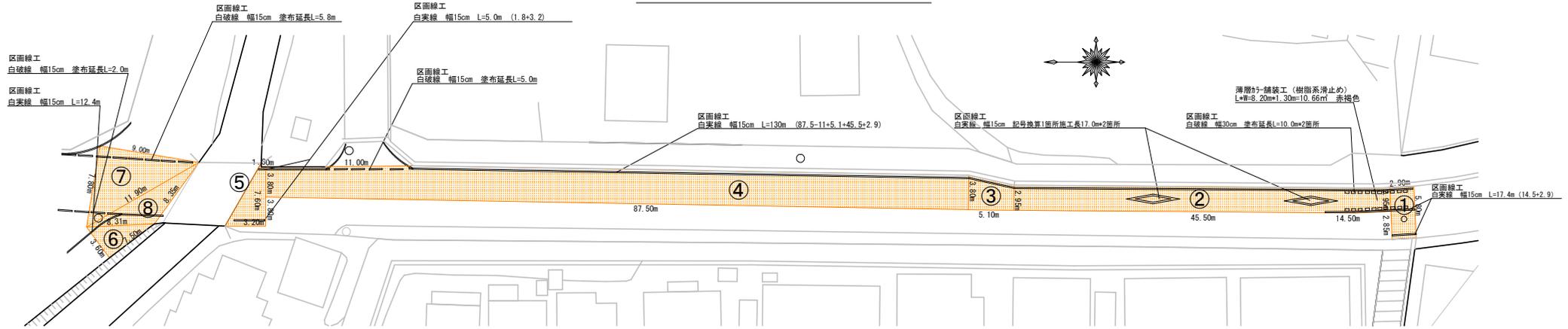
舗装版切断工
L=5.50m+5.30m=10.8m
舗装区分 N1交通

番号	辺長a	辺長b	辺長c
①	5.50m	1.90m	6.45m
②	6.45m	2.60m	7.15m
③	7.15m	3.40m	6.50m
④	6.50m	3.76m	5.30m
⑤	10.04m	5.30m	11.35m
⑥	10.05m	5.30m	11.35m

番号	辺長a	辺長b	辺長c
①	5.20m	5.50m	5.50m
②	11.20m	7.75m	5.50m
③	7.75m	3.40m	8.30m
④	8.30m	3.40m	7.70m
⑤	7.70m	6.70m	5.26m
⑥	5.20m	0.80m	5.26m

工事名	平成30年度 可児市下水道工事に伴う舗装復旧工事		
図面名	舗装復旧図④		
施工年度	平成30年度		
縮尺	各図示	図面番号	5
場所	可児市 全域		
事業者名	可児市役所下水道課		

舗装復旧図

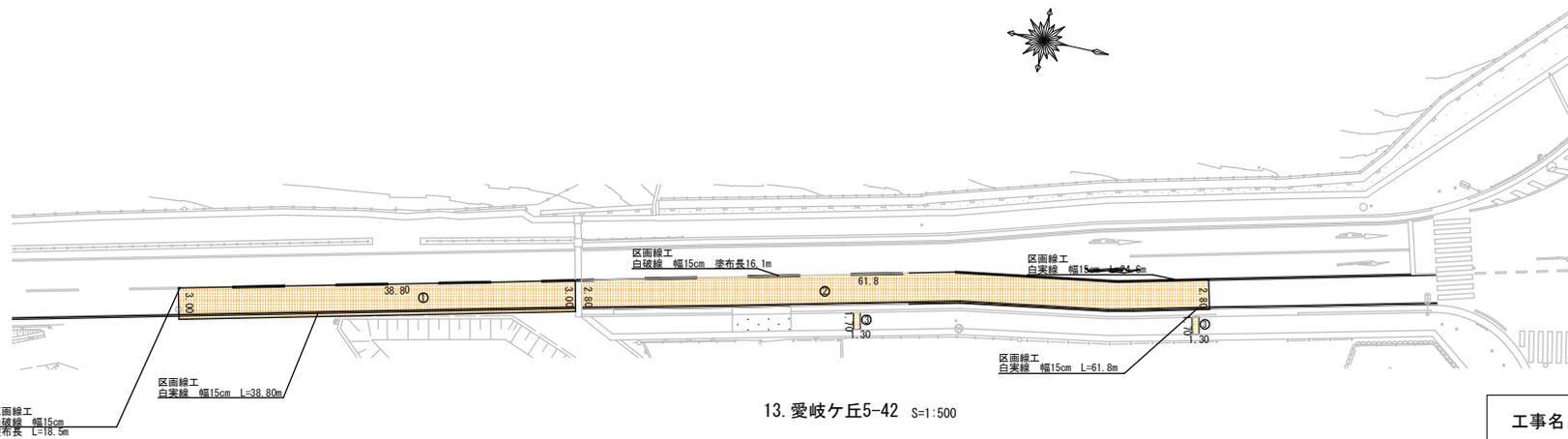


12. 菅刈51-8 S=1:500

- 車道舗装復旧
- ① L*W 5.80m*2.90m=16.82㎡
 - ② L*W 45.50m*2.95m=134.22㎡
 - ③ L*W 5.10m*(2.95m+3.80m)/2=17.21㎡
 - ④ L*W 87.50m*3.80m=332.50㎡
 - ⑤ L*W (1.80m+3.20m)/2*7.60m=19.00㎡

- ⑥ 辺長a=7.50m, 辺長b=3.60m, 辺長c=8.31m
- ⑦ 辺長a=7.80m, 辺長b=9.00m, 辺長c=11.90m
- ⑧ 辺長a=8.31m, 辺長b=8.35m, 辺長c=11.90m

舗装版切断工 L=5.80m+2.85m+45.50m+5.10m+87.50m+3.80m+3.20m+9.00m+7.80m+3.60m=174.15m
 舗装区分：N3交通



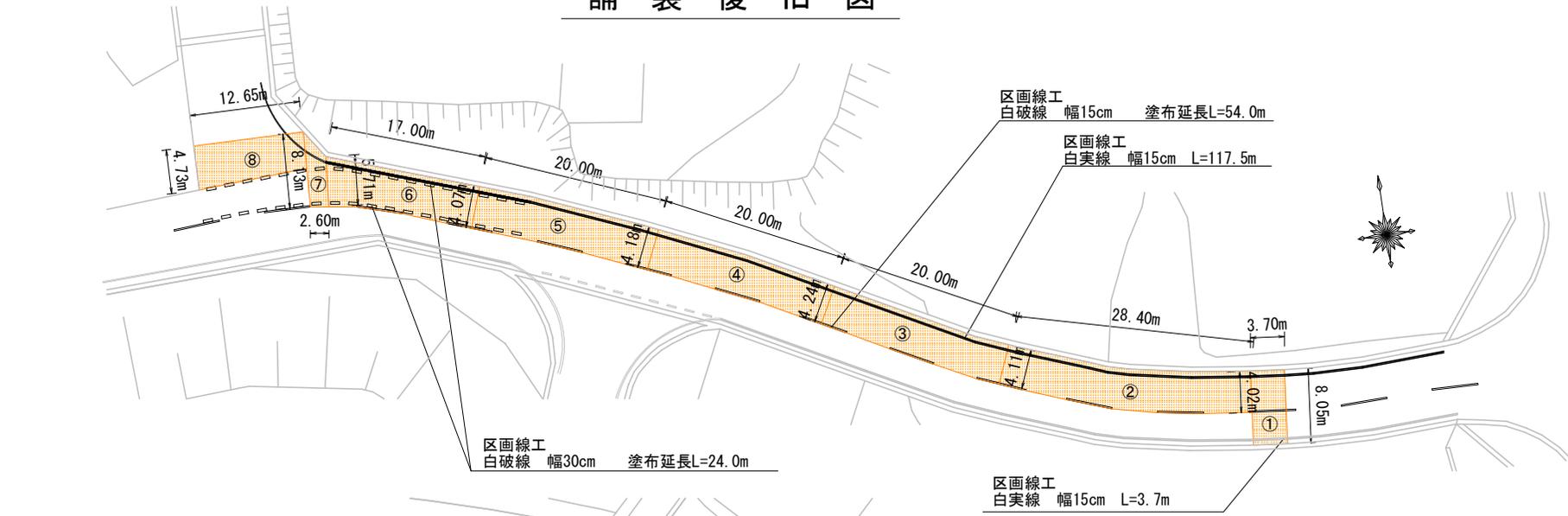
13. 愛岐ヶ丘5-42 S=1:500

- 車道舗装復旧
- ① L*W 38.80m*3.00m=116.40㎡
 - ② L*W 61.80m*2.80m=173.04㎡
- 歩道舗装復旧
- ③ L*W 1.70m*1.30m*2=4.42㎡

舗装版切断工 L=2.80m+61.8m+3.00m+38.8m+1.70m*4=113.2m
 舗装区分：N5交通（県道車道），歩道

工事名	平成30年度 可児市下水道工事に伴う舗装復旧工事		
図面名	舗装復旧図⑤		
施工年度	平成30年度		
縮尺	各図示	図面番号	6
場所	可児市 全域		
事業者名	可児市役所下水道課		

舗装復旧図



14. 二野1938-5 S=1:500

- 車道舗装復旧
- ① L*W 3.70m*8.05m=29.78㎡
 - ② L*W 28.40m* (4.02m+4.11m) /2=115.30㎡
 - ③ L*W 20.00m* (4.11m+4.24m) /2=83.40㎡
 - ④ L*W 20.00m* (4.24m+4.18m) /2=84.20㎡
 - ⑤ L*W 20.00m* (4.18m+4.07m) /2=82.40㎡
 - ⑥ L*W 17.00m* (4.07m+5.71m) /2=83.13㎡
 - ⑦ L*W 2.60m* (5.71m+8.13m) /2=17.99㎡
 - ⑧ L*W 12.65m*4.73m=59.83㎡

舗装版切断工 4.73+12.65*2+3.40+2.6+17+20*3+28.4+4.03+8.05=153.51m

舗装区分：N5交通



15. 下恵土3421-27 S=1:500

- 車道舗装復旧
- ① L*W 7.43m*3.55m=26.37㎡
 - ② L*W 6.00m* (2.60m+2.97m) /2=16.68㎡
 - ③ 辺長a=2.97m, 辺長b=1.95m, 辺長c=3.55m
 - ④ 辺長a=4.85m, 辺長b=3.55m, 辺長c=5.90m
 - ⑤ L*W (17.45m+18.50m) /2*4.40m=79.06㎡

舗装版切断工 3.55m+4.40m=7.90m

舗装区分：N3交通

工事名	平成30年度 可児市下水道工事に伴う舗装復旧工事		
図面名	舗装復旧図⑥		
施工年度	平成30年度		
縮尺	各図示	図面番号	7
場所	可児市 全域		
事業者名	可児市役所下水道課		

舗装復旧図 S=1:1000

22. 土田川筋8-14付近

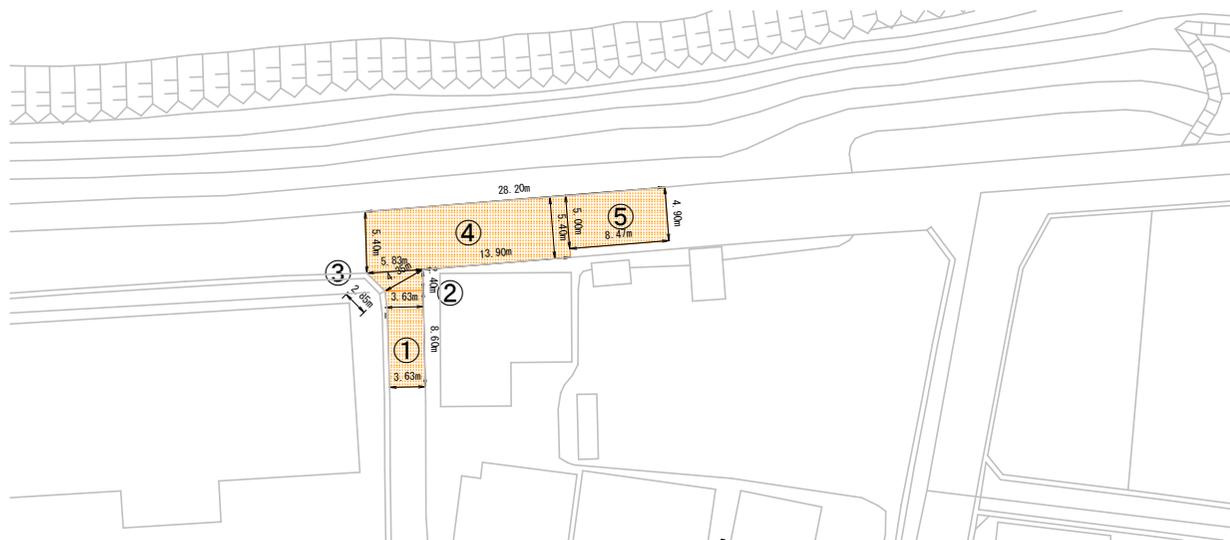


下水舗装復旧
 全体面積
 $6.00 \times 58.50 = 351.00 \text{m}^2$
 下水復旧面積
 $351.00 - 91.03 = 259.97 \text{m}^2$
 43.33m分復旧
 舗装版切断工 L=6.0m
 舗装区分：N1交通

水道舗装復旧（自費施工）面積按分
 共同管HPPEφ50
 $(0.60 + 0.60) \times 58.50 = 70.20 \text{m}^2$
 取出PPφ20
 $(0.60 + 0.60) \times 5.00 \times 3 = 18.00 \text{m}^2$
 $(0.60 + 0.60) \times (2.00 - 0.82) \times 2 = 2.83 \text{m}^2$
 合計 91.03m²
 面積按分 91.03/幅6.00m=延長15.17m分舗装

工事名	平成30年度 可児市下水道工事に伴う舗装復旧工事		
図面名	舗装復旧図⑧		
施工年度	平成30年度		
縮尺	S=1:1000	図面番号	9
場所	可児市 全域		
事業者名	可児市役所下水道課		

舗装復旧図

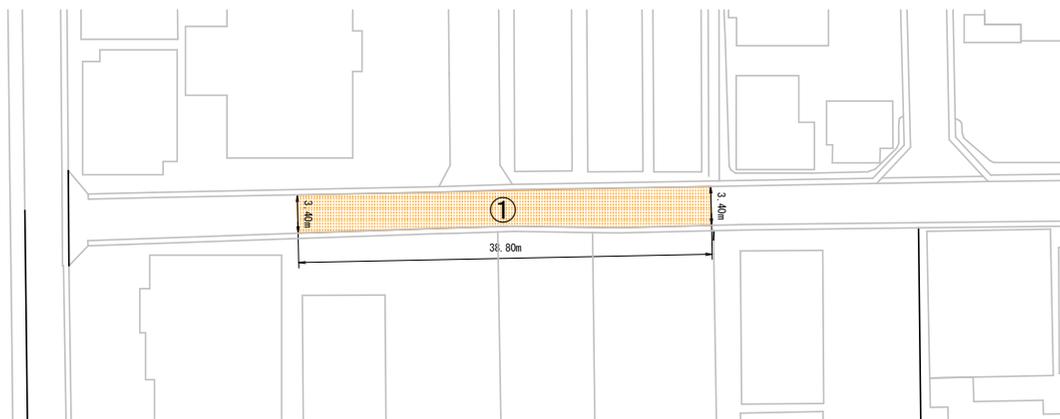


16. 今渡1511-35 S=1:500

車道舗装復旧

- ① L*W 8.60m*3.63m=31.21㎡
- ② 辺長a=3.63m, 辺長b=2.40m, 辺長c=4.35m
- ③ 辺長a=5.83m, 辺長b=2.85m, 辺長c=4.35m
- ④ L*W 19.73m* (5.40m+5.00m) /2=102.59㎡
- ⑤ L*W 8.47m* (5.00m+4.90m) /2=41.92㎡

舗装版切断工
L=3.63+5.4+8.47+4.9=22.4m
舗装区分：N3交通



17. 川合1069 S=1:500

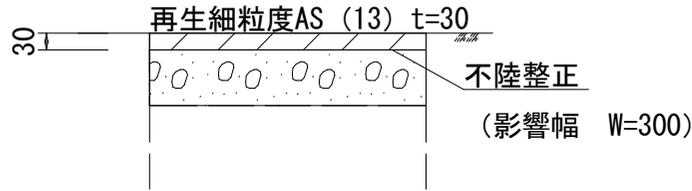
車道舗装復旧

L*W 38.80m*3.40m=131.92㎡
舗装版切断工 3.40m*2=6.80m
舗装区分：N1交通

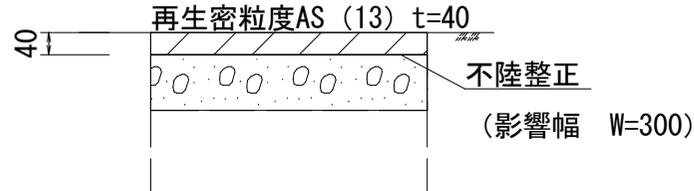
工事名	平成30年度 可児市下水道工事に伴う舗装復旧工事		
図面名	舗装復旧図⑦		
施工年度	平成30年度		
縮尺	各図示	図面番号	8
場所	可児市 全域		
事業者名	可児市役所下水道課		

舗装復旧構成図

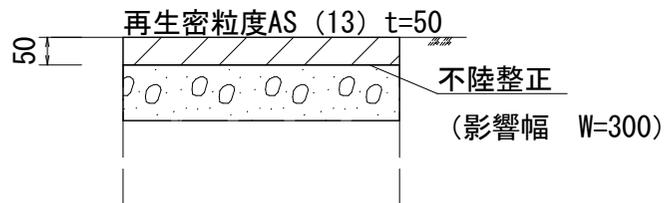
歩道 施工箇所3
舗装復旧箇所2, 13



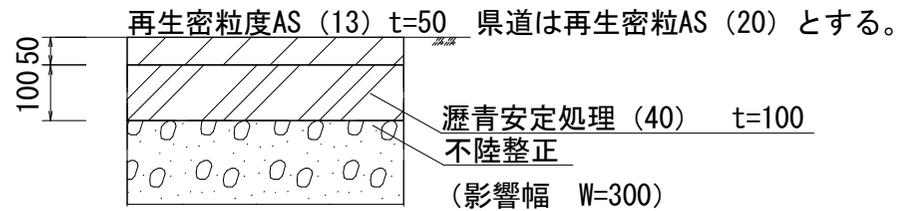
車道 (N1交通) 施工箇所2, 4, 5, 6, 7, 8
舗装復旧箇所1, 3, 4, 5, 6, 7, 8, 9, 10, 11, 17, 19, 21, 23, 24
T<15



車道 (N3交通) 施工箇所2, 5
舗装復旧箇所12, 15, 16
40 ≤ T < 100



車道 (N5交通) 施工箇所1, 3, 5, 9
舗装復旧箇所13, 14, 18, 20
250 ≤ T < 1000



工事名	平成30年度 可児市下水道工事に伴う舗装復旧工事		
図面名	舗装復旧構成図		
施工年度	平成30年度		
縮尺	S=1:71-	図面番号	10
場所	可児市 全域		
事業者名	可児市役所下水道課		